

中学校一年生 *単元確認テスト* 一学期 ①		漢字の組み立てと部首
組 番	氏 名	
		/ 10

一へゝの中の二つの部分を組み合わせ、に漢字を入れ、熟語を完成させましょう。
【各一点】

- (1) へ月＋蔵ゝ↓腎
- (2) へ尸＋曾ゝ↓高

二次の(1)(2)の――線部の漢字は、同じ部首に属しています。その部首をに書きましょう。
【各一点】

- (1) 服装・襟元・手袋
- (2) 恭順・苦悩・懸命

三次の(1)ゝ(6)の漢字に共通する部分をに書きましょう。
【各一点】

- (1) 助・効・動
- (2) 今・会・余
- (3) 起・超・越
- (4) 回・固・園
- (5) 照・熟・熱
- (6) 判・利・刻

中学校一年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		指示する語句と接続する語句
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の(1)～(4)の文章の――線部が指し示す部分を□に書き
【各一点】
ましよう。

(1) 世界中で砂漠化が進んでいる。気候変動や森林の伐採などが、アその原因と考えられる。

(2) 祖父が昔話をしてくれた。イそれは、何度も聞く話だ。

(3) 公園までは近いので、ウそちらまで一緒に散歩に行きましょう。

(4) チューリップの植え方を説明します。エこの花は十月から十二月ごろに球根を植えます。オそのころの気温が植え付けに適しているからです。

ア	イ	ウ	エ	オ

二次の(1)～(5)の文章の――線部の接続する語句の種類を、あとの□から選んで□に記号で書きましよう。
【各一点】

(1) 電車、またはバスでお越しくください。

(2) 座席は自由だ。ただし、最前列は除く。

(3) 連絡事項は以上です。さて、本題です。

(4) 扉を閉めた。そして、鍵を掛けた。

(5) 明日は試合だ。だから、早く寝よう。

--	--	--	--	--

ア 並列・累加 イ 対比・選択 ウ 説明・補足 エ 順接 オ 転換

中学校一年生 *単元確認テスト* 一学期 ③		さまざまな表現技法
組番	氏名	
		／ 10

一次の(1)～(10)の文で用いられている表現技法を、後の
から選び、記号で答えましょう。 【各一点】

(1) 実は、昨日…。

(2) まぶしい、太陽が。

(3) 空に羊が浮かぶ。

(4) 今日は、寒い冬。

(5) 赤ちゃんのほほは、桃のような色をしている。

(6) 彼は声を上げて喜び、彼女は涙を流して悲しんだ。

(7) 鉛筆がノートの上を走っている。

(8) あつい、あつい、あつい、今日は真夏日だ。

(9) 木の上で小鳥が歌う。

(10) あたかも海のごとく、真っ青な空が広がっていた。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ア 体言止め	イ 倒置	ウ 反復	エ 対句	オ 省略
カ 擬人法	キ 隠喩	ク 直喩		

中学校一年生 *単元確認テスト* 一学期 ④		言葉の単位①
組番	氏名	
		／ 10

一次の(1)～(5)の――線部を分かりやすく書きかえて、意味が正しく伝わる文に直しましょう。答えは□□に書きましょう。 【各一点】

(1) テーブルをふいて、きれいくする。

(2) 私は中学校では部活動を専念したい。

(3) 父は歴史小説を読むが趣味です。

(4) 僕が駅前を歩いていると、友達に名前を呼んだ。

(5) 私が入学式で感じたことは、三年生が大人みたいです。

二次の(1)～(5)に句点を打ちましょう。

【完答 各一点】

(1) この種は四月の暖かい日にまく芽が出るまで毎日水をやる小さな芽が出たら水をやる回数を減らす

(2) 植物プランクトンは動物プランクトンや小魚のえさになる小魚はより大きな魚のえさになるアワビやウニはコンブやワカメなどの海藻を食べる

(3) 根には葉で作られた栄養分が豊富に運ばれてきますこれはいずれ花を咲かせる時期に使う大切な栄養分なので土の中の虫に食べられては

困ります

(4) 今公園の池に架かっている橋の辺りに目を向けているとしようすると橋の向こうから一人の少女がやってくる目はその少女に引きつけられる

(5) 僕たちはすぐに仲良くなったまるで磁石が引き合うみたいに

中学校一年生 *単元確認テスト* 一学期 ⑤		言葉の単位②
組 番	氏 名	
		/
		10

一次の(1)～(5)の文を例にならって文節に区切りましょう。【完答 各一点】

(例) 空に／美しい／虹が／架かる。

(1) かばんに付けたすずが鳴る。

(2) 郵便局の右に、赤い屋根の家がある。

(3) ここが、今月の初めに開店した新しいレストランだ。

(4) 僕は、先週夏風邪をひいて、学校を休んだ。

(5) 昨日の午後、私は同級生の果歩さんといっしょにバドミントンをしました。

二次の(1)～(5)の文を例にならって文節に区切り、さらに単語に分けましょう。【完答 各一点】

(例) 山／上／に／すずしい／風が／ふく。

(1) ドアの向こうから、フルートの美しい音色が聞こえる。

(2) ソファでうとうと昼寝をする。

(3) 急行列車に乗りおくれる。

(4) 期末テストに向け、一生懸命勉強する。

(5) 日がしずみ、辺りが急に薄暗くなる。